

製品名: MAP3K13 (LZK) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM86117**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgM
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	108.3kDa

抗原情報

遺伝子名	MAP3K13 (LZK) Mitogen-activated protein kinase kinase kinase 13, Leucine zipper-bearing kinase, Mixed lineage kinase, MLK, MAP3K13 (HGNC:6852)
別名	
遺伝子 ID	9175.0
SwissProt ID	O43283
免疫原	このモノクローナル抗体を生成するために、精製された His タグ MAP3K13 タンパク質断片が使用されました。

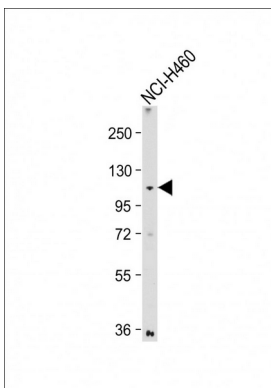
背景

MAP キナーゼである MAP2K7 を活性化することにより、JUN N 末端経路を活性化します。PRDX3 と相乗的に作用し、細胞質における NF- κ B の活性化を制御します。この活性化はキナーゼ依存性であり、NF- κ B 阻害薬をリン酸化させる IKK 複合体 (IKBKB 含有複合体) の活性化を伴います。

研究分野

MAPK シグナル伝達経路

画像データ



抗 MAP3K13 (LZK) 抗体 (C 末端) 1:500 希釈液 + NCI-H460 全細胞ライセート